

B-41 染織の非破壊的分析法 (螢光X線分析法を主とした“万祝”顔料の同定)
共立女大家政 ○柏木希介 矢原茂子 牧田百代子 山内塔子

目的 古染織の分析に、新たに、螢光X線分析法と可視部反射スペクトル法を応用して、非破壊的に顔料、染料を同定する。とくに、万祝についての実験例を示す。

方法 実態顕微鏡とX線透視図から、染料と顔料が大体区別できる。その後、染料については反射スペクトル、顔料については螢光X線分析法で同定する。万祝は明治から最近のものまで各色ごとに実験する。

結果 染料については変退色などによって判定が難しいが、顔料は特性X線から同定に成功した。染料の媒染剤についても金属の種類が判定できる。
の判定値